



S  
u  
m

e  
r

夏



麦わら帽子をかぶりプール通いをする子どもたちの夏。クワガタやカブト虫を誇らしげに自慢しあい、スイカをほおばる。夏休みは、子どもたちにとって成長のときでもある。手作りカヌー体験のイベントでは、子どもたちの世界を水辺へむけ、自然環境を見つめる機会を与えていた。夏の夜に繰り広げられる花火大会や盆踊り。人と風土にふれることで、子どもたちは多くの発見と経験をして、たくましく成長していく。夜のとばりがおりるころ、明日への飛翔を秘めて村は眠りにつく。

